



第2章 経済年表・その他

経済年表・その他

岩手県の主な出来事（経済年表）

年	出来事		日平均株価 (大納会終値) 円	経 外國為替 レート (基準通貨) (米ドル) 円	水稻作況 指数(S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値) 人	岩手県 人口 千人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
昭和20 (1945)	●冷害 ●終戦 ●国際連合成立			67	1,227,789	72,147	
昭和21 (1946)	●婦人有権者を含む総選挙 ●IMF発足 ●日本国憲法公布			111	1,217,154	75,750	
昭和22 (1947)	●カスリン台風 ●臨時国勢調査実施			103	1,262,743	78,101	
昭和23 (1948)	●アイオン台風 ●イスラエル共和国成立			112	1,304,000	80,002	
昭和24 (1949)	●岩手大学開学 ●ドッジ・ライン策定 ●NATO(北大西洋条約機構)成立 ●シャワブ税制勅告	109.91	100	1,326,500	81,773		
昭和25 (1950)	●平泉の藤原三代の遺体ミイラ調査 ●県立病院発足	101.91	360	99	1,346,728	83,200	
昭和26 (1951)	●中尊寺の金色堂が国宝に指定 ●サンフランシスコ講和条約、日米安保保障条約締結	166.06	360	93	1,365,431	84,541	
昭和27 (1952)	●中尊寺の紺紙金子一切経と経箱が国宝に指定	362.64	360	101	1,382,728	85,808	
昭和28 (1953)	●石淵ダム完成 ●町村合併促進法施行 ●冷害 ●岩手放送開局	377.95	360	84	1,398,573	86,981	
昭和29 (1954)	●田瀬ダム完成 ●造船獄事件 ●ビキニ水爆実験、第五福竜丸被爆 ●青函連絡船洞爺丸、台風で沈没	356.09	360	92	1,411,495	88,239	
昭和30 (1955)	●陸中海岸国立公園開園 ●フルシャワ条約構成 ●日本、GATT加盟 ●自民党、社会党の二大政党制へ	425.69	360	118	1,427,097	89,276	
昭和31 (1956)	●八幡平が十和田国立公園に編入、十和田八幡平国立公園開園 ●経済白書「もはや戦後ではない」 ●日本、国際連合に正式加盟	549.14	360	104	1,436,596	90,172	
昭和32 (1957)	●久慈市の川崎製鉄大型炉火入れ式 ●ソ連人工衛星「スプートニク」打上げ	474.55	360	107	1,439,547	90,928	
昭和33 (1958)	●東北開港セメント工場火入れ ●特急「はつかり」営業運転開始 ●NHK盛岡テレビジョン局開局	666.54	360	104	1,445,824	91,767	
昭和34 (1959)	●仙人トンネル有料道路開通 ●伊勢湾台風	874.88	360	110	1,449,727	92,641	
昭和35 (1960)	●チリ地震津波 ●日米新安保条約調印 ●カラーテレビ放送開始 ●国民所得倍増計画発表	1,356.71	360	113	1,448,517	93,419	
昭和36 (1961)	●フェーン現象で山火事続発 ●ソ連が世界初の有人宇宙船 ●OEC(欧州統合力開發機関)発足	1,432.60	360	111	1,444,193	94,287	
昭和37 (1962)	●鉄鋼不況で川鉄久慈工場5割操短 ●全国総合開発計画閣議決定 ●キユーハ危機	1,420.43	360	103	1,437,971	95,181	
昭和38 (1963)	●中尊寺金色堂褒賞、修理解体 ●黒部川第四発電所(黒四ダム)完成 ●ケネディ米大統領暗殺	1,225.10	360	90	1,430,979	96,156	
昭和39 (1964)	●花巻空港開港 ●国立一関高専開校 ●NHK盛岡ラーテレビ放送開始 ●湯田ツマ完成	1,216.55	360	97	1,419,676	97,182	
昭和40 (1965)	●新潟県舍落成 ●總温温泉の国民浴休館開所 ●電車待急「やまとじ」運転開始	1,417.83	360	102	1,411,118	98,275	
昭和41 (1966)	●小糸製作の上昇、最高裁で棄却 ●岩手放送、カラーテレビ放送始める ●日本発の松川地熱発電所完工	1,452.10	360	94	1,402,522	99,036	
昭和42 (1967)	●東北道仙台・盛岡間着工決まる ●歐州共同体(EEC)発足 ●東南アジア諸国連合(ASEAN)発足 ●公害对策基本法公布	1,283.47	360	111	1,396,138	100,196	
昭和43 (1968)	●新県立図書館開館 ●四十四田ダム完成 ●小豆原諸島、日本復帰 ●東京都府中で3億円事件発生 ●日本の68年のGDPは西側第2位	1,714.89	360	108	1,390,088	101,331	
昭和44 (1969)	●国土地理院水沢測地観測所が落成 ●盛岡・八幡平空港開通	2,358.96	360	105	1,381,762	102,536	
昭和45 (1970)	●県営八幡平有料道路が開通 ●東京都内で初の歩行者天国実施 ●駒ケ岳岳が噴火 ●第25回国体秋季大会	1,987.14	360	113	1,371,383	103,720	
昭和46 (1971)	●栗石町で自衛隊機と全日空機が衝突 ●小岩井有料道路全線開通 ●ラサ工業田老駿山開山	2,713.74	308	94	1,365,935	106,100	

年	出来事		日経 平均株価 (大納会終値) 円	外国為替 レート (基準通貨) (米ドル) 円	水稻作況 指標(S 33以降は 岩手県、 それ以前 は全国値) 人	岩手県 人口 人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
昭和47 (1972)	●国鉄岩泉線、浅内～岩泉間開通 ●花巻温泉電車、48年間の歴史に幕 ●三陸縦貫鉄道宮古～田老間開通 ●二戸市誕生(福岡町・金田一村)					5,207.94	308
昭和48 (1973)	●岩手県民会館開館 ●三陸縦貫鉄道盛線部分開業					4,306.80	308
昭和49 (1974)	●両陛下迎え全国植樹祭 ●岩手流通センター落成					3,817.22	308
昭和50 (1975)	●集団就職列車廃止 ●三陸縦貫鉄道久慈～普代間開業					4,358.60	308
昭和51 (1976)	●岩手県交通発足 ●冷害					4,990.85	308
昭和52 (1977)	●5月、県南部に大雨 ●岩手大に人文社会科学部創設 ●東北道一一番盛岡開通					4,865.60	308
昭和53 (1978)	●松尾駅の鉛毒水処理施設第1号完成 ●新東京国際空港(成田空港)開港 ●宮城県沖地震					6,001.85	234
昭和54 (1979)	●花巻～札幌間の旅客機第1便が就航 ●8月、県内豪雨 ●10月、台風20号で被害					6,569.47	206
昭和55 (1980)	●冷害 ●鈴木善幸首相就任 ●県立博物館落成記念式典 ●県高次救急センター落成					7,116.38	242
昭和56 (1981)	●盛岡ターミナルビル開業 ●冷害 ●御所ダム完工					7,681.84	210
昭和57 (1982)	●東北新幹線大宮～盛岡間暫定開業 ●9月、台風18号東北を縦断 ●冷害					8,016.67	233
昭和58 (1983)	●花巻空港、ジェット空港として開港 ●久慈で大規模な山火事					9,893.82	237
昭和59 (1984)	●三陸鉄道開業 ●エフエム岩手設立					11,542.60	231
昭和60 (1985)	●ラグビー日本選手権、新日本鉄釜石V ●東北新幹線上野乗り入れ 水沢江刺駅、新花巻駅開業					13,113.32	254
昭和61 (1986)	●12地方振興局発足 ●八戸道一戸～八戸間開通					18,701.30	185
昭和62 (1987)	●安代町農協ガリンドウ栽培で販売額5億円達成					21,564.00	151
昭和63 (1988)	●8月、集中豪雨被害 ●冷害					30,159.00	127
昭和64 (平成元年) (1989)	●新日鉄釜石で第1高炉の休止式 ●県庁の土曜閉鎖スタート					38,915.87	130
平成2 (1990)	●9月、台風19号被害					23,848.71	150
平成3 (1991)	●新上市誕生(北上市、和賀町、江釣子村) ●岩手めんこいテレビ開局					22,983.77	135
平成4 (1992)	●新盛岡市誕生(盛岡市、都南村) ●三陸・海の博覧会					16,924.95	130
平成5 (1993)	●世界アーバン盛岡・零石大会開催 ●花巻空港でJAS機が着陸失敗事故 ●冷害 ●国民文化祭いわて ●東北自動車工業が金ヶ崎町に進出					17,417.24	118

経済年表・その他

年	出来事		日経平均株価(大納会終値) 円	外国為替レート (基準相場)(米ドル) 円	水稻作況指數(S33以降は 岩手県、それ以前 は全国値) 人	岩手県人口 人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
平成6 (1994)	●盛岡の真夏日連日22日 ●メス新品種「カゲハシ」「ゆめさんさ」 ●三陸はるか沖地震	●ロサンゼルス大地震 ●名古屋空港で中華航空機が墜落 ●松本サリン事件 ●自社立候政発足 ●関西国際空港開港	19,723.06	107	110	1,418,218	125,265
平成7 (1995)	●産廃処理モデル施設が江刺に開所 ●岩手山で火山性地震と微動 ●東北横断道湯田・横手間開通	●世界貿易機構(WTO)発足 ●阪神・淡路大震災(M7.3) ●地下鉄サリン事件、オウム真理教に強制捜査 ●1ドル79円台を記録 ●食糧法施行、食糧管理法廃止	19,868.15	93	96	1,419,505	125,570
平成8 (1996)	●新盛岡駅馬場オープン ●奥産道の県営工事で自然破壊問題 ●病原性大腸菌O-157県内で初検出	●H7消費者物価、初の前年比下落 ●小選区比例代表並立制初の衆議院総選挙	19,361.35	106	101	1,420,381	125,859
平成9 (1997)	●秋田新幹線開業 ●県立産業技術短期大学校開校 ●全国豊かな海づくり大会 ●盛岡駅西口「ミラオス」開業	●消費税率5%に ●アジア通貨危機 ●大型経営破たん相次ぐ ●地球温暖化防止京都会議	15,258.74	120	105	1,419,427	126,157
平成10 (1998)	●岩手県立大学開学 ●岩手県立図書館 ●岩手山の臨時火山情報第1号 ●早池峰山のマイナス葉り入れ規制 ●8～9月、県南中心に大雨 ●岩手山周辺で強い地震	●長野オリンピック開催 ●97年度の実質経済成長率マイナス ●ロジン通貨危機 ●財政構造改革法策定 ●金融健全化法公布 ●日本長期信用銀行の一時国有化 ●大店立地法公布	13,842.17	130	96	1,418,944	126,472
平成11 (1999)	●県北地方に豪雨、軽米町に災害救助法 ●青森県境に産鷹が大量不法投棄	●日銀、ゼロ金利政策導入 ●NTT分割	18,934.34	118	105	1,417,365	126,667
平成12 (2000)	●県内の総農家数が初めて10万戸割れ ●県内誘致企業の撤退相次ぐ	●2000年問題、大きな混乱なし ●地方分権一括法、介護保険法施行 ●2千円高額発行 ●B-Sデジタル放送ガスター	13,785.69	106	106	1,416,180	126,926
平成13 (2001)	●県内7月の有効求人倍率は0.44倍 ●誘致企業を中心に県内の製造業で生産調整、人員削減、倒産が相次ぐ ●新大陸渡市誕生(新大陸渡市、三陸町)	●中央省令再編 ●政府デフレを認定、日銀量的緩和 ●7月の完全失業率は初の5%台 ●アメリカ同時多発テロ事件 ●日本国内で初のBSE感染牛発見	10,542.62	119	101	1,413,314	127,316
平成14 (2002)	●矢巾町のアイワ岩手、雪印花巻工場、玉川村のアルピス電子開拓 ●安代町ガニ戸郡から岩手郡に編入 ●高砂建設が民事再生手続を ●東北新幹線盛岡～八戸間開業 ●J-GATEに沿岸開拓	●欧洲单一通貨「ユーロ」流通開始 ●サッカー日韓ワールドカップ開催 ●住民基本台帳ネットワークが始動 ●人事院初のマイナス勧告 ●小泉首相訪朝、拉致被害者帰国	8,578.95	130	100	1,407,317	127,486
平成15 (2003)	●三陸南地震、県南部で震度6弱 ●7月、記録的な低温、日照不足 ●イオン盛岡SCがオープン ●冷害	●日本郵政公社発足 ●イラク戦争勃発 ●新型肺炎(SARS)が世界的流行	10,676.64	119	73	1,401,409	127,694
平成16 (2004)	●一関市のN E C東北が300人規模の減員 ●川崎町の丸久建設が民事再生手続を ●花巻市の松下2社工場が撤退 ●関東自動車工業が1,500人の採用計画	●トヨタ自動車が過去最高益 ●新潟県中越地震(M6.8) ●中国が貿易順位1位に ●台風上陸の最多記録(10個)	11,488.76	108	102	1,394,548	127,787
平成17 (2005)	●花巻空港の滑走路が2500mに延長 ●県立大学が公立大学法人移行 ●新宮古市誕生(宮古市、田老町、新里村) ●公正取引委員会が県内建設業91社に對して独禁法に基づき排除勧告 ●八幡平市誕生(西根町、松尾村、安代町) ●新一関市誕生(一関市、花泉町、大東町、千厩町、東山町、室根村、川崎町) ●新遠野市誕生(遠野市、宮守村) ●西和賀町誕生(湯田町、沢内村) ●NHK盛岡が地上デジタル放送開始	●京都議定書発効(COP3) ●日本国際博覽會(愛・地球博) ●個人情報保護法が完全施行 ●中国で反日デモ活動化 ●JR福知山線脱線事故 ●郵政解散、総選挙で自民党大勝 ●道路関係4公園民営化 ●郵政民営化法が成立 ●マシンショット構造計算書の偽造問題 ●日本人人口が初めて減少	16,111.43	105	101	1,385,041	127,768
平成18 (2006)	●新花巻市誕生(花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町) ●新二戸市誕生(二戸市、淨法寺町) ●洋野町誕生(種市町、大野村) ●新盛岡市誕生(盛岡市、玉山村) ●関東自動車工業岩手工場の生産能力倍増 ●奥州市誕生(水沢市、江刺市、前沢市、胆沢町、衣浦町) ●新久慈市誕生(久慈市、山形村) ●いわて農民情報交流センター(アイナ)開館 ●県南広域振興局が開局 ●北日本造船の久慈工場が完成 ●オムロン南3Cがオープン ●岩手民放4局の地上デジタル放送開始	●ライブドアグループ証券取引法違反事件 ●会社法施行 ●日銀、量的緩和の解除決定	17,225.83	116	98	1,374,956	127,901

年	出来事		日経平均株価(大納会終値) 円	外国為替レート (基準相場)(米ドル) 円	水稻作況指數(S33以降は 岩手県、それ以前 は全国値) 人	岩手県人口 人	全国人口 千人
	岩手県	全国及び世界					
平成19 (2007)	●高校サッカー盛岡商業全国制覇 ●仙人峠道路開通 ●岩手競馬の存続が決定、330億円融資 ●県林業公社解散	●防衛庁ガ防衛省に移行 ●北海道夕張市が再建団体に移行 ●建築雑誌が厳格化 ●新潟県中越地震(M6.8) ●郵政民営化スタート ●サブプライムローン問題、株安に ●戦後最長の景気回復69ヵ月で終了	15,307.78	119	99	1,364,051	128,033
平成20 (2008)	●八幡平觀光が解散を決定 ●岩手・宮城内陸地震(M7.2) ●平泉の文化遺産が世界遺産登録延期	●後期高齢者医療制度スタート ●原油・原材料価格の高騰 ●ソーマンショック、米国発の世界的 金融危機	8,859.56	106	101	1,351,918	128,084
平成21 (2009)	●3月、県筋工業生産指数63.7 ●花巻空港新ターミナル開業 ●岩手県北自動車が民事再生手続き ●県、6月補正予算約450億円を計上 ●2009年の県内有効求人倍率0.34倍	●新型インフルエンザが世界的流行 ●エコカー補助金実施(2010年まで) ●民主党へ政権交代 ●消費者厅発足	10,546.44	95	100	1,340,110	128,032
平成22 (2010)	●4広域振興局制に移行 ●新宮古市誕生(宮古市、川井村) ●日本だけに産業盛岡工場閉鎖	●日本航空が経営破たん ●中国GDPが日本を抜き世界2位に	10,228.92	82	104	1,330,147	128,057
平成23 (2011)	●3月11日、東日本大震災津波で甚大な被害 ●平泉の文化遺産が世界遺産登録	●1ドル76円台を記録 ●夏期の電力需給対策 ●地上デジタル放送に完全移行(被災3県は延期) ●新一関市誕生(一関市、藤沢町)	8,455.35	77	102	1,314,076	127,799
平成24 (2012)	●地上デジタル放送に完全移行 ●復興官署足 ●JR東日本にC737万人の観光客 ●関東自動車工業が合併、トヨタ自動車東日本発足	●東京スカイツリーオープン ●再生可能エネルギー固定価格買取制度 ●尖閣諸島国有化 ●自民党へ政権交代	10,395.18	79	105	1,303,154	127,515
平成25 (2013)	●三陸復興国立公園開園 ●本県が舞台のNHK連続テレビ小説「あまちゃん」放送、全国的ヒームに ●県央部で豪雨、零石町・紫波町に激甚 ●災害指定 ●三陸ジオパーク誕生 ●盛岡西バイパス全線開通 ●「フクワ」(トヨタ自動車東日本岩手工場)が年間国内販売台数1位	●復興特別所得税導入(2007年まで) ●東京・大阪の両証券市場が統合 ●国の借金が1,000兆円突破 ●2020年夏季オリンピック開催地が 東京に決定 ●過去最大の貿易赤字115兆円(貿易統計)	16,291.31	98	102	1,294,453	127,300

※ 历年ベースであること。

※ 日経平均株価は日本経済新聞社の著作物であること。

※ 為替レートは、総務省統計局「日本の長期統計系列」及び「総合統計データ月報」、日本銀行「基準外貨為替相場(平成25年12月中において適用)による。」

※ 水稲の作況指數は、農林水産省「作物統計」による。

※ 岩手県人口及び全国人口は、総務省統計局「日本の長期統計系列」、「人口推計」による。

(平成25岩手県人口は県政策地盤部「岩手県人口移動報告年報」、平成25全国人口は総務省統計局「人口推計」10月概算値による。)

全国と岩手県の景気基準日付

景気循環(全国)	全國				岩手県			
	谷	山	谷	拡張期の俗称例	後退期の俗称例	谷	山	谷
第1循環	S 26. 6	S 26. 10		特需景気				
第2循環	S 26. 10	29. 1	29. 11					
第3循環	29. 11	32. 6	33. 6	神武景気	なべ底不況			
第4循環	33. 6	36. 12	37. 10	岩戸景気	転換型不況	S 37. 2	S 38. 1	
第5循環	37. 10	39. 10	40. 10	オリエンピック景気	構造不況	S 38. 1	39. 9	40. 9
第6循環	40. 10	45. 7	46. 12	いざなぎ景気		40. 9	45. 5	46. 6
第7循環	46. 12	48. 11	50. 3	列島改造景気	第1次石油危機不況	46. 6	48. 9	50. 8
第8循環	50. 3	52. 1	52. 10		ミニ不況	50. 8	52. 2	52. 10
第9循環	52. 10	55. 2	58. 2		第2次石油危機不況	52. 10	54. 10	57. 8
第10循環	58. 2	60. 6	61. 11	ハイテク景気	円高不況	57. 8	60. 11	62. 2
第11循環	61. 11	H 3. 2	H 5. 10	バブル景気	バブル崩壊	62. 2	H 3. 6	H 5. 10
第12循環	H 5. 10	9. 5	11. 1		アジア通貨危機	H 5. 10	9. 7	11. 5
第13循環	11. 1	12. 11	14. 1	I T景気	I Tバブル崩壊	11. 5	12. 12	14. 1
第14循環	14. 1	20. 2	21. 3	いざなみ景気	世界金融危機	14. 1	19. 10	21. 3
第15循環	21. 3	24. 4(暫定)						

歴代内閣総理大臣・岩手県知事

◆内閣総理大臣（戦後）

在職期間	氏名
昭20. 8.17 -	20.10. 9 東久邇宮 稔彦王
20.10. 9 -	21. 5.22 幣 原 喜重郎
21. 5.22 -	22. 5.24 吉 田 茂
22. 5.24 -	23. 3.10 片 山 哲
23. 3.10 -	23.10.15 芦 田 均
23.10.15 -	24. 2.16 吉 田 茂
24. 2.16 -	27.10.30 吉 田 茂
27.10.30 -	28. 5.21 吉 田 茂
28. 5.21 -	29.12.10 吉 田 茂
29.12.10 -	30. 3.19 鳩 山 一 郎
30. 3.19 -	30.11.22 鳩 山 一 郎
30.11.22 -	31.12.23 鳩 山 一 郎
31.12.23 -	32. 2.25 石 橋 澤 山
32. 2.25 -	33. 6.12 岸 信 介
33. 6.12 -	35. 7.19 岸 信 介
35. 7.19 -	35.12. 8 池 田 勇 人
35.12. 8 -	38.12. 9 池 田 勇 人
38.12. 9 -	39.11. 9 池 田 勇 人
39.11. 9 -	42. 2.17 佐 藤 榮 作
42. 2.17 -	45. 1.14 佐 藤 榮 作
45. 1.14 -	47. 7. 7 佐 藤 榮 作
47. 7. 7 -	47.12.22 田 中 角 榮
47.12.22 -	49.12. 9 田 中 角 榮
49.12. 9 -	51.12.24 三 木 武 夫
51.12.24 -	53.12. 7 福 田 起 夫
53.12. 7 -	54.11. 9 大 平 正 芳
54.11. 9 -	55. 6.12 大 平 正 芳
55. 6.12 -	55. 7.17 伊 東 正 義

在職期間	氏名
昭55. 7.17 -	57.11.27 鈴 木 善 幸
57.11.27 -	58.12.27 中曾根 康 弘
58.12.27 -	61. 7.22 中曾根 康 弘
61. 7.22 -	62.11. 6 中曾根 康 弘
62.11. 6 -	平元. 6. 3 竹 下 登
平元. 6. 3 -	元. 8.10 宇 野 宗 佑
元. 8.10 -	2. 2.28 海 部 俊 樹
2. 2.28 -	3.11. 5 海 部 俊 樹
3.11. 5 -	5. 8. 9 宮 潤 壱 一
5. 8. 9 -	6. 4.28 細 川 護 熙
6. 4.28 -	6. 6.30 羽 田 孜
6. 6.30 -	8. 1.11 村 山 富 市
8. 1.11 -	8.11. 7 橋 本 龍 太 郎
8.11. 7 -	10. 7.30 橋 本 龍 太 郎
10. 7.30 -	12. 4. 5 小 渕 恵 三
12. 4. 5 -	12. 7. 4 森 喜 朗
12. 7. 4 -	13. 4.26 森 壱 朗
13. 4.26 -	15.11.19 小 泉 純 一 郎
15.11.19 -	17. 9.21 小 泉 純 一 郎
17. 9.21 -	18. 9.26 小 泉 純 一 郎
18. 9.26 -	19. 9.26 安 倍 晋 三
19. 9.26 -	20. 9.24 福 田 康 夫
20. 9.24 -	21. 9.16 麻 生 太 郎
21. 9.16 -	22. 6. 8 鳩 山 由 紀 夫
22. 6. 8 -	23. 9. 2 菅 直 人
23. 9. 2 -	24.12.26 野 田 佳 彦
24.12.26 -	安 倍 晋 三

※ 敬称略

資料：首相官邸ホームページ

◆岩手県知事（民選）

氏名	就任年月日	退任年月日
国 分 謙 吉	昭22. 4.30	26. 4.29
国 分 謙 吉	26. 4.30	30. 4.29
阿 部 千 一	30. 4.30	34. 4.29
阿 部 千 一	34. 4.30	38. 4.29
千 田 正	38. 4.30	42. 4.29
千 田 正	42. 4.30	46. 4.29
千 田 正	46. 4.30	50. 4.29
千 田 正	50. 4.30	54. 4.29
中 村 直	54. 4.30	58. 4.29
中 村 直	58. 4.30	62. 4.29
中 村 直	62. 4.30	平 3. 4.29
工 藤 厳	平 3. 4.30	7. 4.29
増 田 寛 也	7. 4.30	11. 4.29
増 田 寛 也	11. 4.30	15. 4.29
増 田 寛 也	15. 4.30	19. 4.29
達 増 拓 也	19. 4.30	23. 9.10
達 増 拓 也	23. 9.13	

資料：県ホームページ

いわてのお国自慢

区分	掲載事項	生産量等	全国における順位・名称等
暮らし	総面積	15,279km ²	2位
	県立病院の数	20	1位（平成25年度）
	交通事故発生件数 (人口10万人当たり)	261.6	45位（少ない順では3位） (平成24年)
自然・文化	洞窟の総延長	約23.7km	1位 安家洞（岩泉町）
	ケヤキ一本彫りの成仏 の高さ	4.73m	1位 兜跋毘沙門天立像（花巻市）
消費支出	中華めんの年間購入量 ・年間購入金額	約13.5kg 6,404円	1位 県庁所在地 1世帯当たり (平成24年)
	だいこんの年間購入量	約17.9kg	1位 県庁所在地 1世帯当たり (平成24年)
	りんごの年間購入量 ・年間購入金額	約30.6kg 12,449円	1位 県庁所在地 1世帯当たり (平成24年)
	豆腐の年間購入量 ・年間購入金額	約106丁 8,131円	1位 県庁所在地 1世帯当たり (平成24年)
	生うるし	1,024kg	全国シェア 71.2% 1位 (平成24年)
農林水産物等	日本短角種	4,014頭	全国シェア 58.4% 1位 (平成24年)
	ホップ	162 t	全国シェア 47.0% 1位 (平成24年)
	わさび(葉柄)	696.6 t	全国シェア 30.9% 1位 (平成24年)
	あわび類	242 t	全国シェア 19.2% 1位 (平成23年)
	木炭	3,829 t	全国シェア 16.9% 1位 (平成24年)
	まつたけ	3.7 t	全国シェア 23.6% 2位 (平成24年)
	さけ・ます類	9,201 t	全国シェア 6.2% 2位 (平成23年)
	たら類	11,232 t	全国シェア 3.9% 2位 (平成23年)
	ブロイラー	108,766千羽	全国シェア 16.7% 3位 (平成24年)
	生しいたけ	5,093 t	全国シェア 7.7% 3位 (平成24年)
日本の初めて	木材(素材)	1,290千m ³	全国シェア 7.0% 3位 (平成24年)
	りんご	48,800 t	全国シェア 6.1% 3位 (平成24年)
	さんま	16,526 t	全国シェア 7.7% 4位 (平成23年)
	するめいか	13,525 t	全国シェア 5.6% 5位 (平成23年)
	たこ類	1,211 t	全国シェア 3.4% 5位 (平成23年)
	第三セクター鉄道		三陸鉄道㈱（宮古市） 昭和59年4月開業
	水産高校		岩手県立宮古水産高等学校（宮古市） 明治28年10月創立
	地熱発電所		松川地熱発電所（八幡平市） 昭和41年10月完成
	平安時代をテーマとし た歴史公園		えさし藤原の郷（奥州市） 平成5年6月完成
	牛専門の博物館		奥州市牛の博物館 平成7年4月開館
わが国唯一	地熱染色		焼地熱染色研究所（八幡平市） 平成元年設立

図説 いわて統計白書2014 ～いわてが分かるこの一冊～

平成26年3月発行

編集・発行 岩手県政策地域部調査統計課
〒020-8570
盛岡市内丸10番1号
電話 (019)629-5307(直通)
ホームページアドレス <http://www3.pref.iwate.jp/webdb/view/outside/s14Tokei/top.html>

印刷・製本 株式会社一関プリント社
〒021-0031 岩手県一関市青葉一丁目7番24号
電話 (0191)23-4586(代表)
